

水産物の市況について(平成29年5月及び6月)

—東京都中央卸売市場における平成29年5月(平成29年4月21日～平成29年5月20日集計)の市況と、
平成29年6月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成29年5月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は前月と比べやや減少となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月と比べ横ばいに推移しました。

II 平成29年6月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は既に新物の成約価格が決まったことから、やや弱含みに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれるものの、需要が弱いことから、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べ増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや減少と見込まれるものの、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	5月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
29年	37	1,038	40	1,048	32	1,061
前年	37	972	40	983	36	982

注1: 入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2: 入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	<u>東京都中央卸売市場卸売価格(概数)</u>			
	5月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	337	117	107	101
さけ・ます(平均)	1,013	99	114	144
(ぎんざけ塩蔵品)	1,037	100	114	144
(あきさけ塩蔵品)	692	100	98	123
(ときさけ塩蔵品)	986	100	92	111
(べにざけ塩蔵品)	1,053	100	97	117
(さけ類冷凍品)	1,018	100	123	153
さば(生鮮品)	312	74	84	89
するめいか(平均)	908	96	139	183
(生鮮品)	881	92	121	164
(冷凍品)	945	100	161	209
あじ(生鮮品)	471	76	104	84
まぐろ(冷凍品)	1,684	106	119	124
(めばち冷凍品)	1,237	105	120	128
(きはだ冷凍品)	976	104	102	112
(くろまぐろ冷凍品)	3,193	100	91	83
(みなみまぐろ冷凍品)	2,062	97	96	92
かつお(生鮮品)	827	111	101	113

注1: 品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2: 5月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成24年～28年の加重平均値。

注3: さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4: さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5: まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先: 水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 井場、山崎、斉藤

直通 03-3591-5612